

岐阜保健大が開学



1期生の98人入学

岐阜保健大(岐阜市東鶉)が開学し、同大短期大学部、同大医療専門学校との合同入学式が2日、行われた。同大1期生として看護学部

の98人が、学びやの門をくぐった。

岐阜保健短期大看護学科を4年制に移行した単科大として1日に誕生。リハビリ

誓いの言葉を述べる、新入生代表の稲垣穂南さん(中央)＝岐阜市東鶉、岐阜保健大

リテーション学科を有する同短大は短期大学部に名称変更した。本年度入学したのは大学98人、短期大学部73人、鍼灸師、柔道整復師を養成する専門学校16人。

同大で開かれた式典で、大学・短期大学の両学長を務める河田美紀さんは「令和の時代を切り開く医療人の育成に切り組む」と開学の決意を述べ、「一步を踏み出した自分に自信を持ち、未来への覚悟を新たに勉学に励んで、夢を実現してほしい」と新入生を激励。代表して看護学部の稲垣穂南さん(18)＝土岐市＝が「立派な医療人になれるよう一生懸命勉学する」と誓った。(大賀由貴子)

※この記事・写真等は、岐阜新聞社の許諾を得て掲出しています。